

本校における「第1回いじめ対策総点検」について（報告）

標記について、下記のとおり開催しましたので報告します。

記

- | | |
|-------|--|
| 1 日 時 | 令和6年8月23日(金)10:00~12:00 |
| 2 会 場 | 本校応接室・会議室 |
| 3 参加者 | 教育委員会生徒指導課 副参事1名、指導主事1名
田上町教育委員会 管理指導主事1名
三条市内小学校 教頭1名、教諭1名
三条商業高等学校 校長、教頭、いじめ対策推進教員、
生徒指導主事、各学年1名 計7名 |

4 内 容

(1) 第1回いじめ対策総点検チェックシートにもとづく自校体制確認

チェックシートの各項目の確認が実施された。

内容 ・学校の組織力の強化

・教員の意識改革と指導力・対応力の向上

・相談しやすい体制づくり

・保護者との連携

・生徒指導提要进行を踏まえたいじめの未然防止のための教育活動

(2) グループワーク

参加者が管理職、いじめ対策推進教員、担任、学年主任等の役割を担当し、場面設定した事例に対して組織的な対応の演習を実施し、その後、指導主事から講評を受けた。

また、保護者を代表してPTA会長がグループワークの様子を見学した。

[いじめ事案の3つの場面]

場面1 事案が発生した直後の組織的対応

場面2 聴き取り結果を受けての支援方法の検討

場面3 その後の支援方法の検討

■講評

- ・「学校いじめ防止基本方針」の改定と周知の工夫、各種教職員研修の実施、多様なアンケート調査の実施等が総じていじめ未然防止のための学校の風土づくりにつながる。
- ・ソーシャルスキルトレーニング、ピアサポートトレーニングを教育活動に計画的に組み込むのも有効である。
- ・いじめ対応の組織的づくりとしては概ね実現されている。

■見学したPTA会長の感想

すぐに情報が更新されるSNS等への対策は大変だと思うが、今回のシミュレーションワークを見て、学校側は「やってくれている」のだと大変安心した。安心して学校に子どもを任せられると思った。

【担当】 県立三条商業高等学校
教頭 吉田 桃子
TEL 0256-33-2706